



人手不足時代の人材育成

(3)カクテルグラス型時代の“活力”人材育成

中小企業活力向上ネクストオンラインセミナー
人事・組織分野

中小企業活力向上プロジェクトネクスト実行委員会事務局

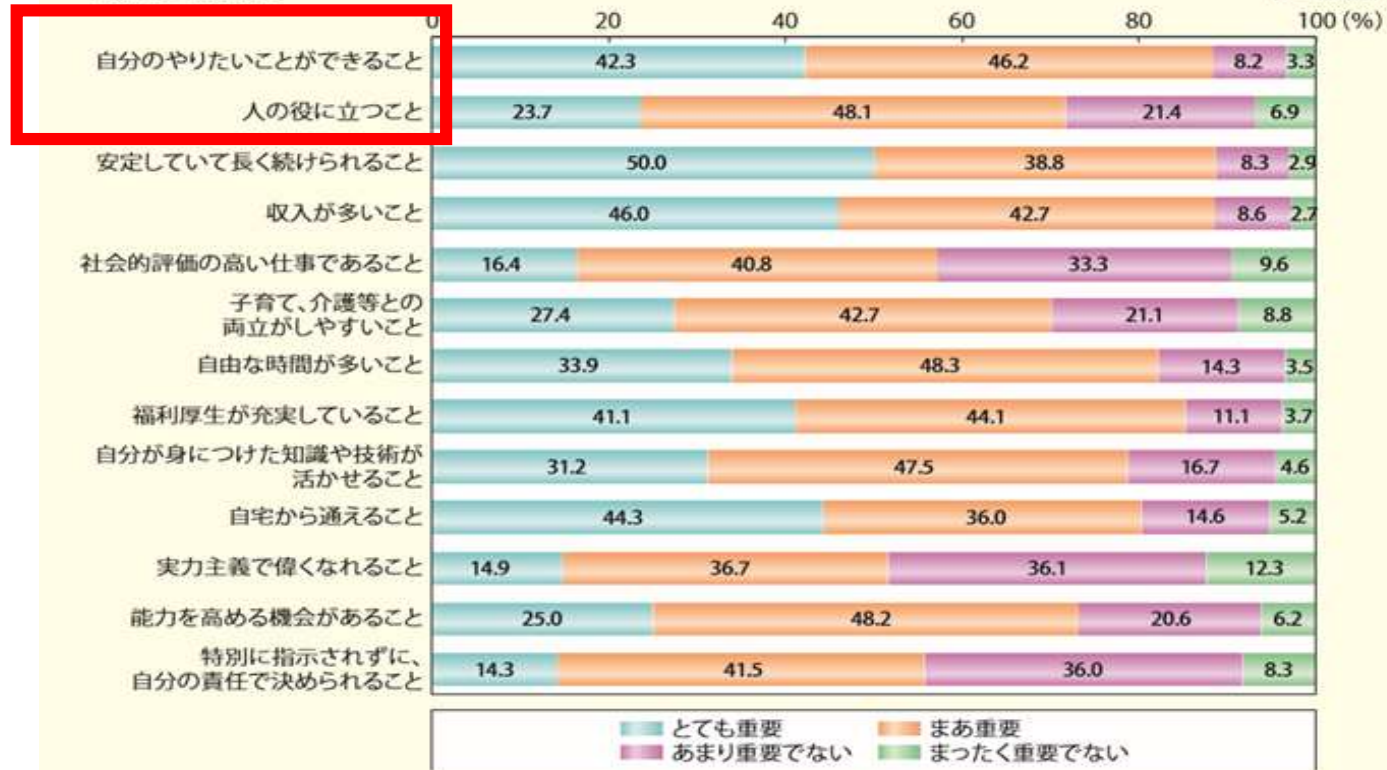


「カクテルグラス型時代」の若者人材

図表10 仕事を選択する際に重要視する観点

平成29年度調査

(n=10000)



『平成30年版 子供・若者白書』 (内閣府)



仕事を選択する際に重要と考える観点

- ・「**安定**していて長く続けられること」「収入が多いこと」:88.7%
 - ・「自分のやりたいことができること」:88.5%
 - ・「福利厚生が充実していること」:85.2%
 - ・「**自由**な時間が多いこと」:82.2%

 - ・「**実力主義**で偉くなれること」51.6%
 - ・「**特別に指示されずに自分の責任で決められること**」:55.8%
- (『平成30年版 子供・若者白書』10～11ページより抜粋)



「カクテルグラス型時代」の若者人材

- ・同級生が少なく、競争の機会も少ない
- ・タテの人間関係に慣れていないことも



安定、プライベート重視の傾向

仕事を通じた競争、タテの人間関係づくりが必要



「カクテルグラス型時代」の若者への対応

人間関係づくり

- ・同年代が交流する共通の場を設ける
- ・先輩が「お世話係」として声掛け
- ・経営者との座談会、日報で意見交換

競争で刺激

数値化しやすいもので
実力が同じくらいの者同士を競わせる
結果は具体的に承認する

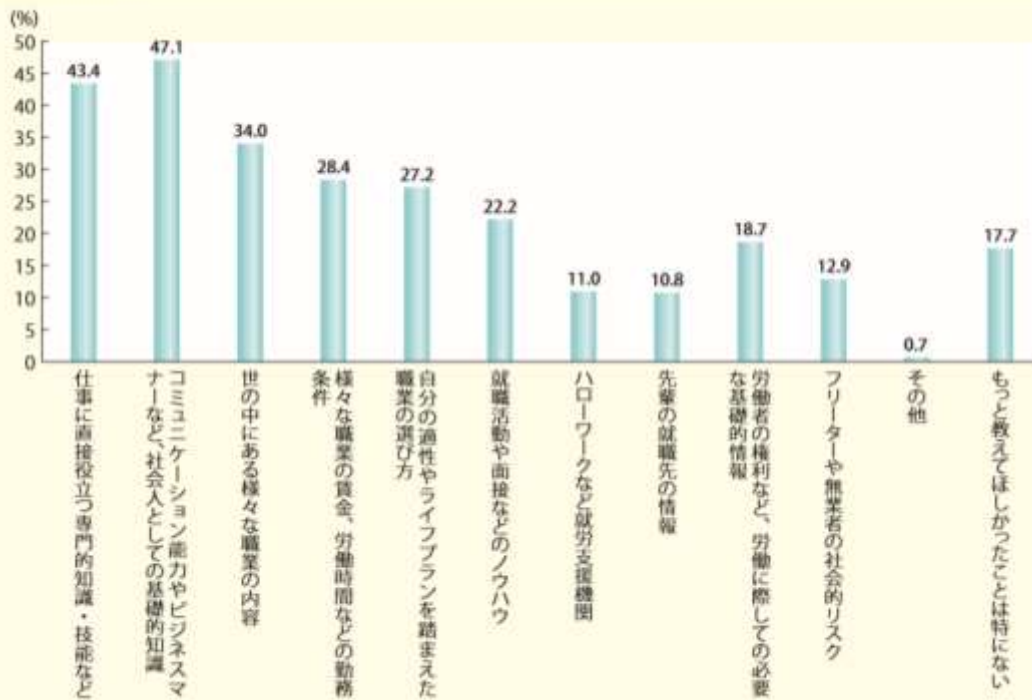
叱るときのポイント

個室に呼んで冷静に叱る
原因と改善策につき多く発言させる
最後に、期待していることを伝える



「カクテルグラス型時代」の若者への対応

図表 21 就労に関して教わりたかったこと（複数回答）



(注)「就労に関して、学生時代（小学校、中学校、高等学校、大学等に在学したすべての学校の期間）に、もっと教えてほしかったことを教えてください。」との問いに対する回答（複数回答）。

ずっと失敗しない若者は要注意！

成功の連続



実は得意なことだけやっていて、チャレンジをしていないかもしれません



チャレンジを促しましょう

『平成 30 年版 子供・若者白書』 22 ページより引用



メンタルヘルス

1. 早めの発見が肝心

休養を必要とするほどになると、本人にも職場にも大きなマイナスです。周囲が早めに気づいて専門家へつないでください。

2. 兆しに気づくサイン

- ・弱気になる
- ・失敗が多くなる
- ・能率が落ちる
- ・やる気が低下する



「カクテルグラス型時代」へ向けて

- 「カクテルグラス型」時代には
職場に関わるメンバーが、継続して+ α の力を出していけることがより重要になってきています。
- 人材確保が困難な中小企業では
家族的で親密なコミュニケーションが自社の特徴を際立たせるチカラになります。日々の声掛けで、企業のチカラを強くしてください。